



2019年11月8日

各位

会社名 株式会社イワキ
代表者名 代表取締役社長 藤中 茂
(コード番号：6237 東証第一部)
問合せ先 取締役経営管理本部長 井上 誠
(TEL 代表 03-3254-2931)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信」にて公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

(1) 2020年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	15,411	1,313	1,564	1,240	55.59
今回修正予想 (B)	14,086	1,041	1,243	1,024	46.22
増減額 (B-A)	▲1,324	▲272	▲321	▲215	
増減率 (%)	▲8.6	▲20.7	▲20.5	▲17.4	
ご参考：前第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	14,704	1,209	1,533	1,068	47.55

(2) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	30,561	2,384	2,869	2,243	101.06
今回修正予想 (B)	29,067	2,116	2,551	1,977	89.49
増減額 (B-A)	▲1,493	▲267	▲318	▲266	
増減率 (%)	▲4.9	▲11.2	▲11.1	▲11.9	
ご参考：前期実績 (2019年3月期)	29,171	2,337	2,847	2,163	96.25

(3) 2020年3月期第2四半期及び通期連結業績予想の修正の理由

2020年3月期第2四半期連結業績予想につきましては、半導体・液晶市場向け売上高は不調であり、加えて関連する表面処理装置市場向け売上も弱含みで推移し、前回発表予想を1,324百万円(▲8.6%)下回り、また減収等の影響により、営業利益以降の段階利益も予想を下回る見通しとなりました。

また、2020年3月期通期連結業績予想につきましても、上期の業績予想を踏まえ、前回発表予想から上記のとおり修正いたします。

なお、配当金につきましては、直近に公表しております配当予想からの修正はありません。

(注) 予想数値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上